下野市立古山小学校　令和５年度校長室通信　第７号

考える葦

古山小の合い言葉
「英語いっぱい」
「音楽いっぱい」
「草花いっぱい」
「笑顔いっぱい」

令和５年１１月１７日発行　　発行者：秋山　貴子

日中のぽかぽかとしたお日さまがより暖かく感じられる程の朝晩の冷え込み、晩秋の気配が深まる頃となりました。１１月８日の「立冬」から暦の上では、もう冬です。冬の気配が徐々に増し温かいものが恋しくなります。空気が乾燥してきますので手洗いやうがいでかぜや感染症の予防をしていきましょう。

【カラー印刷は学校ホームページでご覧ください　http//www.school.shimotsuke.ed.jp】

♪運動会♪

１１月１０日、『希望に向かってつき進め！全力出して最高の思い出』のスローガンのもと盛大に運動会が行われました。４年ぶりに全児童一緒に実施できたこと、とても感慨深かったです。個人走や団体種目、表現だけでなく係活動も素晴らしく、古山小の団結力を見せることができました。天候を心配してプログラムの変更をしましたが、無事、全種目終了することできました。１年生から６年生まで一生懸命に競技・演技をし、笑顔いっぱいの運動会になりました。保護者・地域の皆さんのご理解とご協力、ありがとうございました。保護者の皆さんには小雨降る中、片付けも大変お世話になりました。

♪児童表彰式♪

１０月１１日に、下野市の条例に基づき下野市児童表彰式が古山小体育館で行われました。６年生７０名が保護者の皆様が見守る中、坂村哲也下野市長と石﨑雅也下野市教育委員会教育長からメダルと表彰状を直接いただきました。子どもたちは大変立派な態度で、素晴らしい表彰式でした。

式終了後、坂村市長や石﨑教育長と一緒に記念写真を撮りました。

♪5年生　宿泊学習♪

10月31日～11月2日、5年生が茨城県にある「とちぎ海浜自然の家」へ2泊3日で宿泊学習に行きました。この自然の家は、以前民放のドラマの撮影にも使われたことのあるきれいな場所です。子どもたちは塩づくりや砂浜で造形活動をしたり、ナイトハイキングをしたりといろいろな体験をしました。自然の家での生活を通して、友だちとの生活を楽しみ、一回り成長して帰ってきたようです。

♪3年生校外学習♪

１０月２７日、３年生が社会科見学で栃木県庁と栃木県立博物館に行きました。県庁を見学し、県庁の最上階でお弁当を食べました。県立博物館では水おけ体験や石臼体験をすることができました。子どもたちは初めて見聞きすることに驚いていました。

♪2年生遠足♪

１０月２０日、２年生が遠足で、リンゴ狩りと栃木県子ども総合科学館に行きました。天気も良く、充実した時間を過ごしました。リンゴ狩りしたリンゴは家族へのお土産として持ち帰りました。栃木県子ども総合科学館は改修工事のためＲ６～Ｒ７年９月末まで休館になるそうです。

♪下野市陸上記録会♪

１０月１６日、大松山運動公園の陸上競技場で下野市小学校陸上記録会が開催されました。この日のために５年生と６年生が９月中旬から放課後練習してきました。「１００ｍ」「１０００ｍ（女子は８００ｍ）」「走り幅跳び」「ソフトボール投げ」「４００ｍリレー」の競技に参加しました。

♪就学時健康診断♪

１０月１３日、令和６年度入学予定の子どもたちの健康診断を古山小学校で行いました。保護者の皆さんと来校していただき、内科、歯科、視力などの検査を行いました。入学予定の子どもたちは少し緊張していたようでした。

歯科検診の場所に、保健委員会の子どもたちが作成した歯磨きについてのパネルを、たくさんの親子が見てくれました。【生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業】

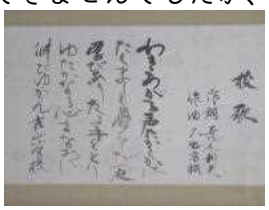
来年の入学を楽しみにしています。１月３１日に保護者対象の入学説明会を予定しています。日程については後日通知を差し上げます。２月には保育園児・幼稚園児による学校見学もあります。

♪民生委員・児童主任委員との懇談会♪

１１月７日、４年ぶりに民生委員・児童主任委員との懇談会を開きました。学校の様子を説明した後、授業を参観していただきました。子どもたちの地域での様子を教えていただいたり、英語力や登下校の見守り等の質問にお答えしたり、有意義な時間を過ごすことができました。

♪ふるさと学習♪

下野市ふくべの会の皆さんから３年生が「ふくべ細工体験活動（絵付け）」の指導を受けました。体育館で、かんぴょうについての話を聞いた後、ふくべにそれぞれが考えてきた絵を描きました。子どもたちはふくべ細工の作品を見たり、触れたりすることで、ふくべ細工に高い関心を示していました。

♪古山小校歌♪

本校の校歌は昭和５０年に制定されました。作詞は２代校長の青木利夫先生、作曲は香川大名誉教授の大出孝祐先生です。大出孝祐先生が２０２３年度秋の叙勲で瑞宝章を受章されました。おめでとうございます。コロナ禍、校歌を歌うことができませんでしたが、現在、子どもたちは元気に校歌を歌っています。素敵な校歌を作っていただきありがとうございました。